令和７年４月１９日

第　５　号

文責：１学年主任(窪地)

***北海道中標津高校　第７９期生***

***１ 学 年 通 信***

**宿泊研修について**

４月１８日（金）のＬＨＲで宿泊研修に関する事項を伝えました。保護者の方々におかれましては、Googleクラスルームという、生徒の端末から閲覧可能な機能のなかに、タイムスケジュールなどのデータが入っていますので、ご一緒に確認しながら、宿泊研修のことを話題にしていただければと思います。参考までに、携行品一覧を学年通信にも掲載しておきます。

２０２５年度 第一学年宿泊研修について

※Googleクラスルーム掲載資料より抜粋。LHR説明時点から網掛け部分追加。

１ 携行品について

・着替え（Ｔシャツ・下着類・パジャマ等 浴衣はありません）

・洗面用具（バスタオル等はホテル備え付けなので、各自必要なもののみ持参しましょう）

・宿泊研修関連資料（スケジュール・生活心得等） 　※スマホで閲覧可能です。

・マスク・常備薬・筆記用具・生徒手帳・身分証明書（体温計はあるとよい） 　※マスク・常備薬は自己判断です。

・指定ジャージバック（指定ジャージで登校 靴袋以外の全ての荷物を入れてください）

・指定上靴（靴袋かジャージバックの中に入れる）

・外靴（汚れてもよい歩きやすい靴）

・ジュース代等の少額の小遣い（大金は持ってこないこと 盗難の保障はできません）

~~・健康保険証（個人カード）~~　※病院にかかる事態になった場合は、現地から保護者に相談の電話をします。

・虫除けスプレー（光の森散策時。必要な生徒は用意）

・帽子など（熱中症対策。光の森散策時は、日が出ていると結構暑いようです）

宿泊研修の目的の一つが、今後の中標津高校での３年間の見通しをたてることです。３年後、高校を卒業して次のステップに進んでいくにあたり、高校３年間でどのような準備や努力をしていけばよいのか、その時期はどうなのかなどの概要をつかんでもらいたいです。

おそらく皆さんはこれから何らかの進路希望を決めることになります。そして、それを実現するために必要な力の一つが『先々の見通しを持つこと』です。自分の予定が見えているから、どのくらいの時期にどのくらいの努力が必要なのかが判断でき、行動に移すことができるようになります。身近な部分で言えば、学習課題など提出物の締切を守ることや、単元テストに向けた学習計画、部活動の大会に向けた練習スケジュールなど。先々のことを考え、目の前にある課題を確実にクリアしていきましょう。自分の予定や、進路希望が定まらないという人は、とりあえず、できうる限りの努力や日々の充実を追求しておくべきです。後悔するパターンの一つに、３年生になってからやりたいことが見つかったものの、１，２年生の時にまったく何もしていなかったため、せっかくの希望が、叶いようがない状況になってしまうことがあります。「もっと努力しておけば…」という後悔は、とてもありがちです。

できること・やるべきことを着実に積み重ねることは、人生の成功につながる王道です。

高校生活の見通しをたてることができ、楽しく充実した宿泊研修になることを期待しています。